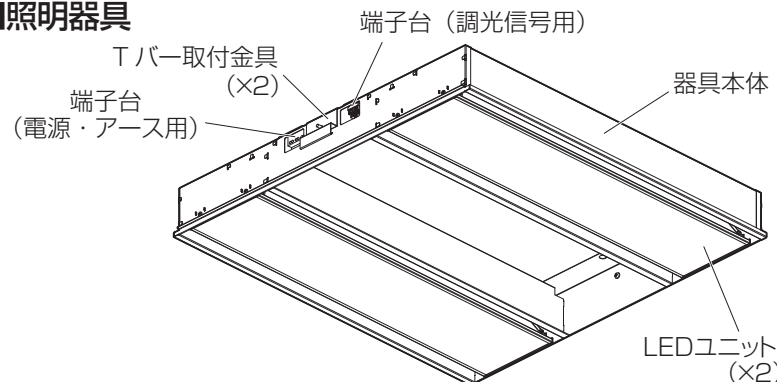






## 各部の名称

### 照明器具



### 付属部品

落下防止ワイヤー



- 説明図は形状の一部を省略しています。
- 部品が不足している場合は、お買い上げ店またはサポートコールまでご連絡ください。

## 器具取り扱い上の注意

- 器具を壁に立てかけたり、硬い床に直接置かないでください。取付金具が変形し施工できなくなるおそれがあります。
- 器具を取り扱うときは、器具本体フレームの一部だけを持たないでください。変形の原因になります。
- 器具の取り付けは、極端にほこりが多い環境では行わないでください。器具故障の原因になります。

## 仕様

器具品番	器具光束 (lm)	色温度 (K)	調光範囲 (%)	定格消費電力 (W)	空調レタン面積 (㎡)	器具単体サイズ (mm)	質量 (kg)
GS-33N-602-D	3300	5000	約5 ~ 100	25.3	0.036	L610 × W585 × H78	約4.5

- 使用環境：屋内 ●日本国内専用 ●調光方式：PWM準拠
- 使用電源：定格電圧AC100-242V、定格周波数 50/60Hz ●演色性：Ra85
- LEDモジュール設計寿命：40,000時間
- ※LEDモジュール設計寿命は、LEDが点灯しなくなるか、初期光束の70%に低下するまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。製品の寿命を保証するものではありません。
- ※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

## 器具の取り付けかた

- 部品は正確に取り付けてください。また、必ず電源を切ってから取り付けてください。

### 1

#### 設置場所の確認と電源の遮断

この照明器具はグリッドシステム天井専用です。適合Tバー幅寸法と、Tバー芯間隔寸法を事前に確認してください。また電源が遮断されていることを、必ず確認してください。



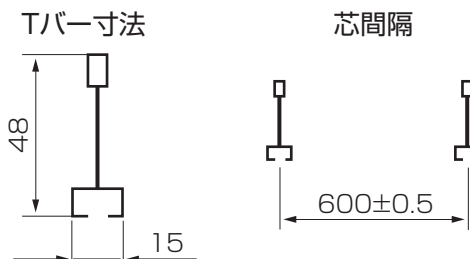
警告

- 電源を遮断しないと、感電・短絡事故の原因になります。
- 器具の取り付けは、器具質量に十分耐える場所に設置してください。耐荷重が不足すると落下の原因になります。

- ※電源用送り配線は、照明器具内の空間が狭いため天井裏を通すことを推奨します。
- ※間引き点灯のときは、分岐回路を設けて個別スイッチで消灯してください。

#### 適応する T バーと設置寸法

単位：mm

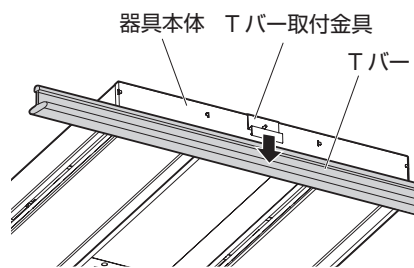


#### ●必ず電源遮断を確認する●

### 2

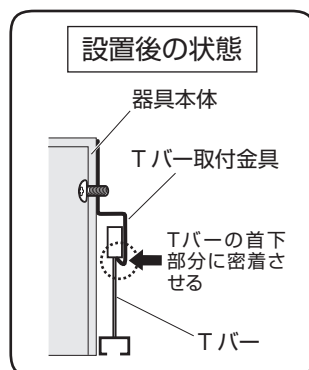
#### 照明器具本体を取り付ける

器具本体をTバーの設置間に持ち上げ、Tバー取付金具をTバーに差し込んでください。この際にTバーの首下に、Tバー取付金具の引っ掛け部がしっかり密着するように取り付けてください。



警告

取り付けが正しくないと、地震やそのほかの振動により、器具が落下するおそれがあります。

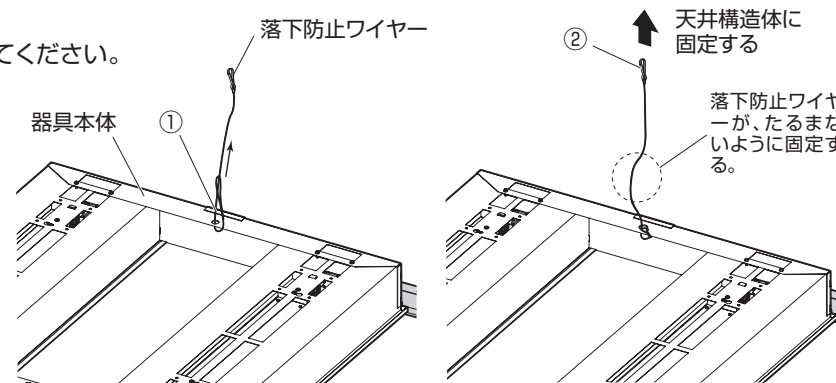


### 3

#### 落下防止ワイヤーを設置する

落下防止ワイヤーを天井の構造体に固定してください。たるみがないように長さを調節してください。

- ①器具本体の上部に落下防止ワイヤーを通してください。
- ②落下防止ワイヤーを、天井の構造体にたるまないように固定してください。

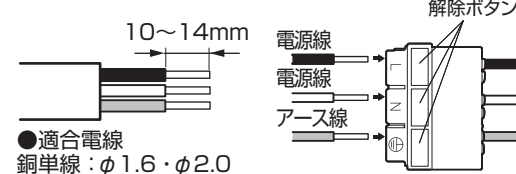


### 4

#### 電源線／アース線・調光信号線を接続する

器具本体横の電源端子台・調光信号端子台に、それぞれ適合するサイズの電線を端子台の奥まで差し込んでください。

#### 電源線／アース線の接続



- 適合電線  
銅単線：φ1.6・φ2.0

- 端子台の容量：20A



警告

接続が不完全な場合や容量を超えると、感電・発熱・火災の原因になります。

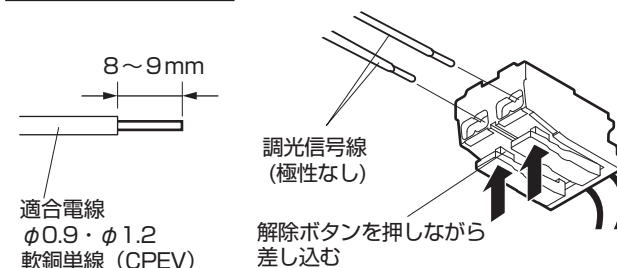
- D種接地工事を実施



警告

接地工事を正しく行わないと、感電のおそれがあります。

#### 調光信号線の接続



- 適合電線  
φ0.9・φ1.2  
軟銅単線（CPEV）

- 信号線の接続は、信号制御器の取扱説明書にしたがい、正しく行ってください。

- 使用する信号制御器の最大接続数以下で接続してください。

### 5

#### 点灯を確認する

電源を供給し、異常なく点灯することを確認してください。



警告

不点灯や異音・においなどを確認したときはすぐに電源を切り、確認と対策を施してください。そのまま使用すると火災の原因になるおそれがあります。

## 器具本体の取り外しかた

器具内側のTバー取付金具の固定ねじを4～5mmゆるめ、器具本体をささえながら、Tバー取付金具を浮かしてTバーから外してください。



注意

- 必ず器具本体をささえながら外してください。器具が落下して破損やけがの原因になります。
- 固定ねじは、ゆるめ過ぎるとTバー取付金具が外れて落下することがありますのでゆるめすぎないようにしてください。

